

# こうつうあんぜんのおやくそく



どろろにでるときは

**「ピタッ！」**

かならずとまります。



くるまにのったら

**「カチッ！」**

チャイルドシートにすわります。



いばらきけんけいさつ



# 保護者の皆さん！ お子さんを守るのはあなたです！

## 幼児って!?

一つのものに注意が向くと周りのものが目にはいらなくなる。

状況に応じた適切な判断が出来にくい。

気分によって行動が変わる。

### 幼児の特徴

大人の真似をする。

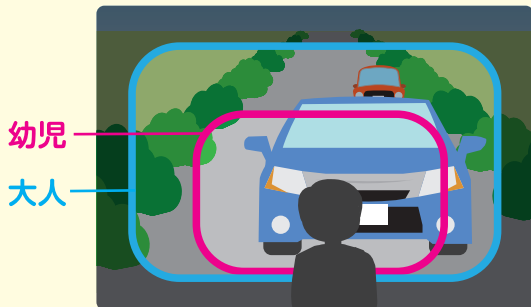
物のかげで遊ぶ傾向がある。

あいまいな言葉はよく理解できない。

### 幼児の視野

#### 6歳児の視野

垂直に70度・水平に90度  
(大人は120度/150度)



子供は視野が狭く、身長が低いので、大人には見えても子供には見えないところがあります。

## こんなことしていませんか?



子供から目を離す



一人で車を乗り降りさせる



ルールを守らない

## 交通安全の指導

### 保護・監督



幼児の保護責任者は、交通頻繁な道路などで、幼児を遊ばせたり、ひとり歩きをさせてはいけません。その責任をしっかりと自覚しましょう。

子供の目の高さで危険な箇所をチェックしましょう。

### 繰り返し指導



日常生活の中で、「飛び出し」や「車の直前・直後の横断」など危険な行動をしないように繰り返し指導しましょう。どこで「ピタッと止まる」のかどこをどのように「見る」のか具体的に示すことが大切です。

### 手本を示す



子供は見ています！保護者が、日頃から交通ルールを遵守し、交通マナーを実践して手本を示しましょう。

小学校入学前には通学路と一緒に歩き、指導しましょう。

## ～お子さんを交通事故から守るために～

「自分の命は自分で守る」ための安全な行動が出来るように、「命の大切さ」や「ルールを守る」ということを、身近にいる保護者の皆さんが機会あるごとに指導しましょう。